

2015年2月13日

福井県知事

西川 一誠 殿

公開質問状

「もう動かすな原発！福井県民署名」実行委員会

共同代表 大久保 恵子 中 篤 哲演

山本 富士夫 若泉 政人

連絡先 916-0029 鯖江市北野2丁目14-21-2

北野アートセンター

事務局 林 広員 090-8263-6104

福島第一原発の重大事故から4年にもなろうとしています。福島では今でも、12万人が避難を余儀なくされています。広範な大地が汚染され、福島県および周辺の農漁業が壊滅し、未だに再開のめども立ちません。子どもたちの低線量被ばくや内部被ばくによる健康障害も甲状腺がんなど顕在化し始めています。震災関連死が直接死を超えました。

西川知事は、原発再稼働について「規制委の審査に合格したからといって、それだけで動かせるような単純な問題ではない。実際に動かし始めるときには電力会社の安全への取り組みや運用方針などを政府全体でしっかりと監視し、指示・監督をしてもらわないといけない」（昨年7月19日、日本経済新聞インタビュー）、政府に対し「再稼働がなぜ必要かや、原発の役割を国民にもっと明らかにしなければならぬ」（昨年末12月26日の定例会見、福井新聞）など政府の責任で行うことを強調されています。しかし私たちはマスコミ報道で知事の発言の一部を知るしかありません。ここに公開質問状をもって知事の真意を確認したいと考えます。下記の質問にお答えください。

質問1 知事は、「原発の再稼働を認めないでください」という県民署名に込めた私たち県民の思いに対してどう思われますか。意見をお聞かせください。

質問2 私たちは、今年1月6日より再三にわたり県民署名を選挙で選ばれた知事に直接お渡しする旨要請してきました。しかし本日に至ってもなお知事は直接の受け取りをされません。その理由をお聞かせください。

3月1日には、福島原発事故のメモリアルとして、また原発のことを県民で広く考える場として、福井市フェニックスプラザで大規模な集会、パレードが予定されています。その5日前、2月24日までに文書にてご回答ください。

そしてぜひ知事にも3月1日の集会に参加いただき、発言をされ、パレードで県民とともに歩いていただくことを希望いたします。

最後に今後、知事と実行委員会とが直接に面談する機会を作っていただくよう熱望いたします。

以上